

中野山遺跡（第9次）

所在地：四日市市北山町

位置情報URL：[三重県地図情報サービス](#) [中野山遺跡第9次発掘調査現場](#)

発掘調査が終了しました。

約7ヶ月に及ぶ中野山遺跡第9次の発掘調査が終了しました。今年度の調査では、飛鳥時代（約1400年前）の住居跡のほか、弥生時代や縄文時代の遺構（人々の生活の跡）も見つかりました。この地域における原始・古代の人々の生活を知る手がかりを得ることができ、よい成果となりました。



調査区全景：遠くに御在所岳が見えます。



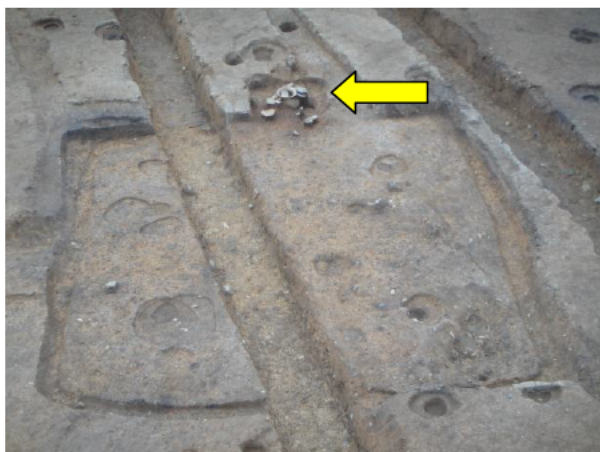
掘立柱建物（飛鳥時代）
柱の穴が並んでいます。



ふくろ状の形の穴（縄文時代）
縄文土器が出ました。



ふくろ状の形の穴（縄文時代）
食べ物を蒸し焼きにしていたので
しょうか。焼けた石もあります。



竪穴住居（飛鳥時代）
上のほうに、かまどの跡が見られます。



北山城跡の堀と推測される溝を
発見しました。



左上写真のかまどの跡から土器が出ました。

問い合わせ先：
〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1 三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課四日市整理所 担当：中村法道 浅野隆司 電話番号：059-363-3195 ファックス：059-363-3196 e-mail： maibun@pref.mie.jp